

2017（第23回）
日本管楽合奏コンテスト

文部科学大臣賞

（文部科学大臣賞は小学校・中学校A／B・高等学校A／B部門の最優秀グランプリ賞受賞5団体に授与されます）



全国大会	2017年10月28日（土）	中学校B部門
	2017年10月29日（日）	高等学校B部門
	2017年11月03日（金・祝）	小学校部門
	2017年11月04日（土）	中学校A部門
	2017年11月05日（日）	高等学校A部門

会場 文京シビックホール 大ホール
（東京都文京区春日 1-16-21）

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会
共催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
後援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟 他
特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校
協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、ローランド株式会社、
（予定）株式会社音楽之友社、株式会社こおろぎ社、株式会社フォトライフ、ブレーション株式会社、
チャコット株式会社、株式会社 JTB 関東、株式会社東京ハッスルコピー 他

The 23rd Japan Wind Orchestra and Ensemble Competition 2017 (第23回) 日本管楽合奏コンテスト

開催趣旨

公益財団法人日本音楽教育文化振興会は、管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的としています。

その一環として、以下の目的に沿って「日本管楽合奏コンテスト」を開催いたします。

- ①「独自のサウンド」の研究を行う。
- ②管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

大会役員

大会顧問	煙山 力 (元文京区長/社会福祉法人文京区社会福祉協議会会長)
大会会長	赤松 昌代 (公益財団法人日本音楽教育文化振興会理事長)
大会副会長	小澤 俊朗 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事長)
運営委員長	石田 修一 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会副理事長)
運営副委員長	後藤 洋 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会常務理事)
運営事務局長	尾上 将己 (公益財団法人日本音楽教育文化振興会常務理事)

選考日程

予選審査会	2017年09月25日(月)～09月28日(木) <非公開> 予選審査会の結果は郵送にて通知。(審査講評用紙と共に郵送) またホームページにおいて全国大会出場校並びに全国大会出演順を発表。
全国大会	2017年10月28日(土) 中学校B部門※ 2017年10月29日(日) 高等学校B部門※ 2017年11月03日(金・祝) 小学校部門 2017年11月04日(土) 中学校A部門 2017年11月05日(日) 高等学校A部門 全国大会会場：文京シビックホール 大ホール ※中学校B部門と高等学校B部門は、前半・後半の入れ替え入場制とします。 尚、表彰式は後半の終了後に行います。

全国大会表彰内容

審査規定により、小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)それぞれ下記の各賞が贈られます。

- ◆文部科学大臣賞 小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与。
- ◆最優秀グランプリ賞 小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)の最高位の団体に授与。
- ◆最優秀賞 小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)の上位団体に授与。
- ◆優秀賞 小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)とも上記の賞以外の団体に授与。
- ◆審査員特別賞 小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)ともすべての団体の中より、審査員が選考した団体に授与。
- ◆ヤマハ賞 株式会社ヤマハミュージックジャパンが独自の視点から選考した、小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。
- ◆バンドジャーナル賞 バンドジャーナル編集部が独自の視点から選考した、中学校・高等学校A部門のそれぞれ1団体に授与。
- ◆ブレーン賞 ブレーン株式会社が独自の視点から選考した、小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。
- ◆フォトライフ賞 株式会社フォトライフが独自の視点から選考した、小学校、中学校・高等学校(各A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。

【特別演奏及び特別表彰】

文部科学大臣賞及び最優秀グランプリ賞を授与された全部門の団体に、翌年の日本管楽合奏コンテストにおいて、その栄誉ある功績を顕彰し、特別演奏及び特別表彰(赤松憲樹賞)の機会を設けます。

参加内容

●参加部門●

- (1) 小学校／構成メンバーは小学校の児童とする。
(2校以上の合同参加も可。)
 - (2) 中学校（各A・B部門）／構成メンバーは中学校以下の児童・生徒とする。
(同一経営の学園による小学生の参加を認める。2校以上の合同参加も可。)
 - (3) 高等学校（各A・B部門）／構成メンバーは高等学校以下の生徒とする。
(同一経営の学園による中学生の参加を認める。2校以上の合同参加も可。)
- ※上記の計5部門とも、1校から2チーム以上の参加は認めないこととする。

●参加人数●

- (1) 小学校：参加人数自由
- (2) 中学校／高等学校：各部門とも、A部門10名以上35名までとし、B部門36名以上とする。
※申込書に記載された参加人数が全国大会の参加人数とする。
※全国大会の出演順は、申込書に記載された参加人数をもとに、人数の少ない順から行う。
但し、参加人数が同数の場合、B部門（前半・後半）については、大会運営委員会において抽選を行い決定されます。

●編 成●

木管楽器・金管楽器・打楽器を中心とした自由な編成とする。

●演奏曲●

- 8分以内の任意の曲とする。（8分を超えた場合は、審査対象外となります。）
※出版されている曲を編曲する場合は、必ず出版社より編曲許諾書を取得してください。
※音源（CD）は、提出時より過去6ヶ月以内に演奏録音されたものとする。

●審査方法●

- CDによる予選審査を経て、全国大会にて入賞を決定します。
※応募音源は必ず試聴して、正しく録音されていることを確認してください。
※音源（CD）は、団体名・曲名・演奏時間を必ずご記入ください。
※なお、このコンテストの予選審査は、指揮者・団体名を伏せ、エントリーナンバーのみを審査員に知らせて審査します。
当然、演奏団体のこれまでの実績等は審査員にはわかりません。純粋に録音された「音楽」だけで審査しております。
従って「録音」の状態によって、多少の優劣の差が出てくる場合もあります。

●審査料金●

- 1団体 10,000円
※振込控のコピーを必ず同封してください。審査料が振り込まれていない場合は審査対象外となります。
※一度振り込まれた審査料は返金いたしませんのでご注意ください。

●申込方法●

- ①参加希望団体は、下記の3点を、2017年8月21日（月）～9月21日（木）の受付期間内にお送りください。
 - ・申込書・編成表（録音時の楽器編成及びセッティング図）
 - ・音源（提出音源のCDは返却いたしませんのでご了承ください。）
 - ・振込控のコピー■送付先：〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局
※申込書・編成表・音源・振込控のコピーは、9月21日（木）必着のこと。（期日が過ぎた場合は受付不可。）
- ②審査料金10,000円を9月19日（火）までに下記振込先へお振込みください。
 - 振込先：三井住友銀行 小石川支店 普通預金 3627094
公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局
※振込の際は、必ず団体名（学校名）にてお振込みください。

お問い合わせ

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9
TEL：03-3814-2977 FAX：03-3814-3302
URL：http://www.jmecps.or.jp/ E-mail：jmecps@jmecps.or.jp

2016（第22回）日本管楽合奏コンテスト

＜最優秀賞・特別賞 受賞校紹介＞

◆中学校A部門◆

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

船橋市立高根中学校

最優秀賞

松戸市立第六中学校、境町立境第一中学校、
関西創価中学校、船橋市立高根中学校、
三郷市立早稲田中学校、堺市立登美丘中学校、
真岡市立真岡東中学校、
南国市立鷹ヶ池中学校・安芸市立安芸中学校、
射水市立射北中学校、千葉市立土気中学校、
江戸川区立鹿本中学校、久喜市立久喜中学校、
さいたま市立宮原中学校

審査員特別賞

志木市立志木第二中学校

バンドジャーナル賞

南国市立鷹ヶ池中学校・安芸市立安芸中学校

ブレーン賞

川本町立川本中学校

フォトライフ賞

茨城県立並木中等教育学校

ヤマハ賞

木古内町立木古内中学校

◆中学校B部門◆

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

日進市立日進西中学校

最優秀賞

浜松市立開成中学校、松戸市立小金中学校、
日進市立日進西中学校、松戸市立第一中学校、
朝霞市立朝霞第一中学校、古河市立総和中学校、
名古屋市立神丘中学校、松戸市立第四中学校、
秋田市立山王中学校、習志野市立第四中学校

審査員特別賞

松戸市立第四中学校

ブレーン賞

秋田市立山王中学校

フォトライフ賞

習志野市立第四中学校

ヤマハ賞

小美玉市立美野里中学校

◆小学校部門◆

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立酒井根東小学校

最優秀賞

水戸市立三の丸小学校、ひたちなか市立外野小学校、
日光市立今市第三小学校、福島市立笹谷小学校、
習志野市立東習志野小学校、さいたま市立大宮南小学校、
柏市立柏第三小学校、習志野市立実花小学校、
熊本市立五福小学校、精華町立東光小学校、
関西創価小学校、柏市立酒井根東小学校、
柏市立柏第二小学校

審査員特別賞

熊本市立五福小学校

ブレーン賞

習志野市立実花小学校

フォトライフ賞

日光市立今市第三小学校

ヤマハ賞

習志野市立東習志野小学校

◆高等学校A部門◆

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

最優秀賞

須磨学園高等学校・中学校、神奈川県立弥栄高等学校、
山形県立山形東高等学校、千葉市立稲毛高等学校、
富山県立富山工業高等学校、東京都立東大和高等学校、
浜松日体中・高等学校、関西創価高等学校、
慶應義塾志木高等学校、
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、
三重県立相可高等学校、昭和学院中学校高等学校

審査員特別賞

関西創価高等学校

バンドジャーナル賞

川崎市立川崎総合科学高等学校

ブレーン賞

三重県立相可高等学校

フォトライフ賞

富山県立富山工業高等学校

ヤマハ賞

希望が丘高等学校

◆高等学校B部門◆

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

大阪桐蔭高等学校

最優秀賞

京都両洋高等学校、作新学院高等学校、
春日部共栄高等学校、東海大学付属高輪台高等学校、
東京都立杉並高等学校、千葉県立八千代高等学校、
東海大学山形高等学校、福島県立平商業高等学校、
東京都立片倉高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、
横浜市立戸塚高等学校、大阪桐蔭高等学校

審査員特別賞

福島県立平商業高等学校

ブレーン賞

京都両洋高等学校

フォトライフ賞

北海道札幌北高等学校

ヤマハ賞

常葉学園橘中学・高等学校

◆特別演奏及び特別表彰◆

中学校A部門：柏市立大津ヶ丘中学校

中学校B部門：柏市立酒井根中学校

小学校部門：船橋市立高根東小学校

高等学校A部門：東海大学菅生高等学校

高等学校B部門：柏市立柏高等学校

2017（第23回）日本管楽合奏コンテスト

＜申込書＞

平成 年 月 日

学 校 名	※正式名称を記入してください。		
校 長 名	学校印		
顧 問 名			
所 在 地	〒		
電 話 番 号		FAX 番 号	
E-mail	※ E-mail でご連絡する場合がございますので、必ずご記入ください。		
(ふりがな) 指 揮 者 名			
参 加 部 門 <small>(いずれかに○を付けてください。)</small>	小学校 ・ 中学校 A ・ 中学校 B 高等学校 A ・ 高等学校 B	参 加 人 数	※指揮者は除く
曲 目			
作 曲 者		編 曲 者	
出 版 社		演 奏 時 間	

※出版されている曲を編曲する場合は、必ず出版社より編曲許諾書を取得してください。

全国大会通過校として選ばれた場合、全国大会に（いずれかに○を付けてください。）

参加します ・ 参加しません

※裏の編成表のご記入も忘れずに。

